

トルコギキョウの播種期及び施肥量と枝折れ症発生

農業研究センター 農産園芸研究所 花き部

研究のねらい

トルコギキョウは、切り花の日持ちが良く生活の洋風化によく調和するため、近年需要が増加し、本県でも菊池地方を中心に年々生産が拡大している。しかし、生育期後半から、枝に亀裂や折れが発生する枝折れ症がみられ、品質を低下させ問題となっているため、枝折れ症の発生と播種期及び施肥量との関係を明らかにする。

研究の成果

1. 播種期と枝折れ症発生

「源氏の雪」他14品種を供試し、9月19日及び10月18日播種、11月27日(9月播種:69日育苗)及び1月8日(10日播種:82日育苗)定植、定植日より4月中旬まで10加温で栽培した。

- (1) 枝折れ時期は品種によってほぼ一定の傾向を示すものが多く、発らい期前後の一時期の品種から採花期まで及び品種まで認められた。
- (2) 「紫紺源氏」「桜の峰」「ロイヤルホワイト」の3品種を除く12品種では、草丈、茎径、切花重が大きく、生育が旺盛だった播種期の方で枝折れ率が高くなった。
- (3) 以上から、枝折れ症は播種期よりも株の生育状態に影響され、枝折れ症の発生しやすい品種では、生育が旺盛なものほど枝折れ症が多く発生する。

2. 施肥量と枝折れ症発生

「源氏の雪」他3品種を供試し、10月18日播種、1月8日定植、定植日より4月中旬まで10加温で栽培した。

施肥量(元肥)は標準区 $N : P_2O_5 : K_2O = 18 : 18 : 18 \text{ kg} / 10a$

多肥区 $N : P_2O_5 : K_2O = 22.5 : 22.5 : 22.5 \text{ kg} / 10a$

- (1) 「源氏の雪」は、元肥量による切花形質の差はほとんど認められなかったが、枝折れ率は多肥区で6.6%高くなった。
- (2) 「霧の峰」は多肥区で切花形質が優れたが、枝折れ率はやや高くなった。
- (3) 「天竜乙女」は多肥区で切花形質が優れたが、枝折れ症が発生した。
- (4) 「アーリーパープル」は多肥区で切花形質が優れたが、枝折れ率は2倍になった。
- (5) 以上から、元肥量を多くすると切花品質は良くなるが、枝折れ症発生が多くなる。

表1 枝折れ調査と切花形質

品 種 名	播種 期	平 均 採花日 月 日	枝折れ時期 月日～月日	期間 日	枝折れ 率 %	草 丈 cm	茎径 mm	節数 節	切花 重 g
源氏の雪	9月	6 17	5 19 6 18	31	17.7	99.7	5.0	15.5	50.4
	10月	6 20	5 20 6 6	18	4.4	81.1	3.7	13.7	27.4
ロイヤルパープル	9月	5 26	- -	-	0	71.2	3.8	9.5	22.7
	10月	5 28	5 5 5 12	8	20.0	87.0	5.1	10.1	40.6
ロイヤルバイオレット	10月	6 5	5 20 -	1	4.2	101.3	5.9	13.1	59.1
ロイヤルライトパープル	10月	6 13	5 20 6 6	18	27.3	91.9	4.2	12.4	31.0
ロイヤルホワイト	9月	5 29	4 17 5 30	44	19.3	85.0	4.4	13.5	33.0
ロイヤルピンク	10月	6 6	5 17 5 22	6	20.7	107.8	5.2	12.7	51.0
桜の峰	9月	6 6	5 14 .	1	1.3	85.0	4.0	12.5	34.9
紫紺源氏	10月	6 21	5 27 6 6	11	15.5	87.0	4.4	11.8	35.3
霧の峰	10月	6 10	5 21 6 12	23	20.7	96.8	4.6	12.5	37.9
若紫	10月	6 4	4 26 6 6	42	24.3	94.7	4.8	9.4	40.4
若鷺	10月	6 5	5 8 6 3	27	18.2	87.1	4.9	10.8	43.3
白扇	9月	6 12	5 20 6 8	20	17.2	89.2	5.0	11.5	45.9
都白	10月	6 21	5 20 7 3	45	27.6	131.2	6.3	13.4	84.3
グローリーホワイト	10月	6 22	6 3 7 4	32	46.4	106.4	5.1	14.7	57.3
グローリーピンク	10月	6 21	6 2 -	1	6.7	107.6	5.1	15.5	65.2

採花日は第2花が開花したとき。

注)「ロイヤルバイオレット」他12品種については枝折れ症発生の少ない方の播種期については省略した。

表2 元肥量の違いによる枝折れ症発生と切花形質

品 種 名	元肥量 (N) kg/10a	平 均 採花日 月 日	枝折れ時期 月日～月日	枝折れ 率 %	草 丈 cm	茎径 mm	節数 節	切花 重 g
源氏の雪	18.0	6 12	5 22 6 7	26.7	108.4	5.0	13.6	54.7
	22.5	6 13	5 25 6 15	33.3	109.7	5.1	13.3	57.9
霧の峰	18.0	6 8	5 22 6 7	17.4	98.1	4.6	11.7	38.8
	22.5	6 5	5 17 6 8	19.3	103.7	5.2	12.5	52.5
天竜乙女	18.0	6 17	. .	0	86.3	3.9	11.2	33.6
	22.5	6 14	6 5 .	3.3	100.1	4.8	13.0	50.1
アーリーパープル	18.0	5 30	4 26 5 14	6.9	80.5	4.6	9.6	35.8
	22.5	5 28	4 26 5 18	13.8	85.8	5.0	9.8	42.6